



## The Y's Men's Club of Nagoya

CHARTERED AUGUST 27, 1947

c/o NAGOYA YMCA 2-7, HARUOKA, 1CHOUME CHIKUSA-KU, NAGOYA, 464-0848 JAPAN

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

主 題 (2020/2021)

国 際 会 長 「価値観、エクステンション、リーダーシップ」  
 アジア太平洋地域会長 「変化をもたらそう」  
 西 日 本 区 理 事 「Let's do it now !!」  
 中 部 部 長 「知らせよう！ワイズの奉仕活動を」  
 名古屋クラブ会長 「元気にやろまい！」

2020 ~ 2021 3月号 (No890)

## 3月例会プログラム

と き：2021年3月9日(火)7:00p.m.~8:30p.m.  
 ところ：名古屋YMCA・Zoom  
 名古屋クラブ・名古屋グランパスクラブ合同例会  
 司 会 平野 実郎 君 (名古屋クラブ会長)  
 開会宣言  
 会 長 平野 実郎 君 (名古屋クラブ会長)  
 ワイズソング  
 聖書朗読・祈祷 西村 清 君  
 部長挨拶 早川政人中部部長  
 入会式 原 晃 さん (名古屋グランパス)  
 プログラム  
 卓話 「あの日から未来へ  
 ~昔のままの未来にむかって~」  
 講師 村井 伸夫 氏 仙台YMCA総主事  
 ハッピーバースデー  
 閉会宣言 会長 坂口 功祐 君  
 (名古屋グランパスクラブ会長)  
 ※ 今月の例会は食事がありません。  
 ※ 例会々場への入場数制限がございますのでZoom  
 での出席をお願いします。

## 第 2 例 会

と き：2021年3月16日(火)7:00p.m.~8:00p.m.  
 ところ：名古屋YMCA  
 プログラム：下半期プログラム その他

## 4月号 原稿担当者

巻頭言 君 3月第一例会レポート 君

会 長 平野実郎 書 記 川本 渡辺  
 副 会 長 塩田 保 会 計 川口 塩田  
 プリテン 久保田 鬼頭 平野

## 10年が経ち

平野 実郎

その時、長久手のモリコロパーク付近の交差点で信号待ちをしていた時でした。車が非常に揺れ「風が強いな？」と思ったくらい大地震と連想することはありませんでした。その後ラジオから流れるメッセージは鬼気迫るもので、当時運転していた社用車にはナビも無く映像で情報を得ることはできず、得意先のTVで大変な状況だと理解をしました。当時長男が間もなく1歳を迎える時で、被災された方々の中には同じように乳呑み児を抱え大変な思いをされているのだと思うと胸が痛んだ事を思い出されます。

また、当時西日本区の役員を務めていて、次期会長・主査研修会を開催するのかがごたつき、開催はしたが原発の危険な状況を固唾を飲んで見守っていました。震災翌年には故成瀬晃三西日本区理事と共に被災地を回り釜石など被災の状況を目の当たりにして衝撃を受けた記憶が蘇って来ます。あれから10年が経ちましたが、今なお避難をされている方々が多くいらっしゃいます。当クラブの谷川 修君も避難されておられる方々に寄り添い支援活動を続けています。

10年が経ち記憶から薄れつつある東日本大震災を今一度見つけ直し、共に考える例会とするため3月のプログラムを企画しました。今は日本中どころか世界中コロナ禍で混乱をしていますが、この地震災害が10年の歳月でどのように変わったか、また変わらないのかを学びましょう。

2月クラブ出席		B F		2月個人出席																								
在籍	出席	切手	現金	小尾	川口	川本	河部	鬼頭	木本	久保田	塩田	鈴木(貞)	鈴木(学)	相馬	遠山	戸田	谷川	中村	西村	平野	深谷	渡辺	第1	第2	第1	第2	第1	第2
19名	19名	2106pt	0pt			R	R							R	R			R	R				R	R				
第1例会	10名	現金	0pt																									
メネット	0名																											
ゲスト・ビジター	9名	小計	2106pt																									
第2例会	8名	切手	2351pt																									
メネット	1名																											
ゲスト・ビジター	4名	現金	0pt																									
メーキャップ	0名																											
出席率	70.5%	合計	2351pt																									

第一例会 (2/9) ゲスト：中堀清哲さん(鹿児島)、上村真智子さん(熊本ジェーンズ)、石田由美子さん(宝塚)、森田美都子さん(京都パレス)、中井信一さん(奈良)、清水 淳さん(とやま)、荒川恭次さん(名古屋グランパス)、ピジャ・クマールさん(インド ハイデラバード)、加藤宏宏さん(卓話講師)  
 第二例会 (2/16) ゲスト：坂口 功祐さん(名古屋グランパスクラブ会長)、早川政人さん(中部々長) 荒川恭次さん(中部書記) 西村牧子さん、相馬朋子さん  
 宝塚クラブ第一例会 (2/10 Zoom 参加) 平野、渡辺  
 阪和部々会 (2/20 Zoom 参加) 川口、川本、相馬、平野、深谷、渡辺  
 YMCA大会 (2/23 Zoom 参加) 川本、相馬、中村、渡辺  
 次期会長・主査研修会 (3/6 大阪) 深谷 (Zoom) 戸田、平野、渡辺  
 ○出席 R リモート出席 M メーキャップ

## ■ ■ ■ 第 1 例会レポート ■ ■ ■

と き：2021年2月9日（火）

ところ：Zoom リモート

通常のハイブリッド形式の例会を今回初となる完全リモート開催となった。プログラムは卓話で、元名古屋クラブメンバーでもあり現在、愛知いのちの電話協会の専務理事・事務局長の加藤明宏氏をお迎えして、いのちの電話の活動や現況をお聞きした。1953年ロンドンで始まり、全世界にこの活動が広まり名古屋では1985年から開始され、24時間体制で電話を受けている。自殺志願者からの電話が専らとの認識があったが全体の20%程度で、大半は悩みや愚痴を聞いて貰いたい方々からの電話が多いとの事。最近ではコロナ禍の影響で深刻な悩みが多くなって来ていて、女性からの電話が増えているようだ。ただ、爆発的に自殺志願者が増えていることはないとお聞きし安堵したところだが、現在は、200名ほどいた相談員の数登録数110名になり実質活動できている相談員は80名程度で厳しくなっており、24時間体制も1日置きになっていると話があった。相談員は、共聴をモットーに利用者と共に宗教・思想・信条を尊重し36年間耳を傾け続け日夜電話を受けている活動には敬服する次第です。また、現在は相談内容も多岐にわたり相談員だけで

.....

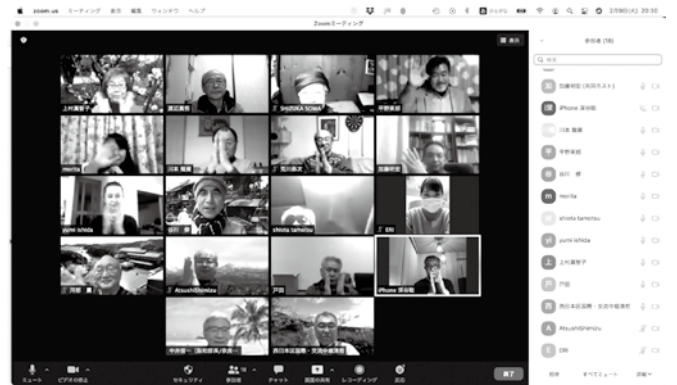
### 復興はまだ途上、東日本大震災を忘れない

コロナ感染拡大で発令されていた緊急事態宣言が解除されたものの、なお予断をゆるさぬまま3月を迎えました。今年、ご承知のように東日本大震災から10年を迎えます。10年も経過したのに、いまだに仮設住宅に暮らす方々がおられますし、津波によって爆破事故を起こした原発の処理もままならない状況が続いています。そこへもってきて、東北地方では震度7を超えるような大きな地震が、余震として頻発しているとのこと、復興はまだ途上、日々不安のうちに暮らしておられる方々の心中を思うと切ない限りです。

YMCA、そしてワイズメンズクラブは、被災者に寄り添い、この復興への長い道のりを歩んでいることを覚えます。

は限界になることもあり、他の力を借り協力しながら好転するように活動されているとの事。愛知いのちの電話は当クラブの木本精之助君や故長井潤君も尽力されており、名古屋クラブの個々の会員も然り、クラブで協力できることがあれば支援したい。今回はリモートでもあり、日本津々浦々から出席者があり、川本龍資君から国際・交流事業主任のサークルに呼びかけ遠くは鹿児島クラブの現国際・交流事業主任中堀清哲さんら歴代の事業主任に出席頂き、一人一人にコメントを頂戴した。また、サプライズゲストとしてはるばるインドからの出席もあり、名古屋クラブもグローバル化した活動になった！？

願わくは、多くの会員が直接集い例会を開催したいが、現状では叶わないので文明の利器を使用した新たな活動方式で工夫して楽しくクラブを満喫したい。



我が名古屋クラブは、故成瀬ワイズが理事として東北支援を第一に取り組むべき地域奉仕活動として掲げ、現地に、何度も足を運ばれ、西日本区としての支援金募金にも取り組みました。また、愛知県への県外避難者の方々の交流会実施にも力を注ぎました。今も、東日本大震災を忘れない、様々なとりくみが継続されています。

今年も、震災支援に関わる10数団体によって、「3.11 東日本大震災犠牲者追悼式」が、鶴舞公園の普選記念壇と東別院会館でとりおこなわれます。純粋に犠牲者への哀悼の思いを東北に届けようとの一致した願いでとりくまれるものです。名古屋YMCAも主催団体のひとつです。場は違っても午後2時46分、祈りを共にして頂ければと願います。

(谷川 修)

#### ブリテン委員より お願い

各号に例会以外の活動報告を掲載しておりますが、全て当委員では把握できておりません。ワイズやYMCA関係の行事に参加された方はその旨ブリテン委員にお知らせください。宜しくお願いします。

## 第一例会講師紹介

### 村井伸夫氏 現仙台YMCA総主事

1957年7月生まれ63歳。学生時代に横浜YMCAでリーダーをされ、1982年に仙台YMCAに入職。健康教育事業、地域センター事業、東日本大震災支援対策室長等を経て現在に至る。所属ワイズメンズクラブは、仙台広瀬川クラブ。

## ■■■ 第2例会レポート ■■■

と き：2021年2月16日(火)午後7時～8時35分  
と ころ：ZOOMによるリモート例会

### 1. 3月第一例会(名古屋グランパスクラブ合同例会)

- 1-1. ・開催日時：3月9日(火)PM7:00～  
・開催場所：名古屋YMCA5Fチャペル+[ZOOM]によるハイブリッド例会  
(会場は人数制限10名。ZOOM使用可能メンバーはリモート参加を)  
・卓話講師：村井伸夫 仙台YMCA総主事  
(会場にリアル登場されます)  
・タイトル：東日本大震災から10年  
「あの日から未来へ～昔のままの未来にむかって～」

- ※ グランパスクラブの入会式(原さん)を実施する。
- ※ 中部各クラブ、DBCクラブ他、多くのゲスト参加を呼び掛ける(参加方法はZOOM限定)
- ※ 3月プリテン送付時、復興支援の物品販売チラシを再度同封し、協力を要請する。

### 2. 4月以降の例会予定

- 2-1. ・4月例会：4月13日(火)野外例会を計画する。  
対面での例会開催実現のため、コロナ感染危険度が少ない、季節的にも花見を兼ねた、お散歩例会にしたい。適切な候補地等を募る、ご提案を。
- 2-2. ・5月例会：5月8日(土)16:00～17:30  
熱海グローリークラブ、和歌山紀の川クラブとのDBC3クラブ交流会を5月第一例会とする。コロナ禍により、ZOOMでのリモートで実施予定。ZOOM困難なメンバーは、名古屋YMCA5Fチャペル集合も可能。

### 3. 今期の各種献金(国際・西日本区)について

- 3-1. ・今期の各種献金(Yサ:2,000、CS:1,500、TOF:1,400、FF:800、BF:1,500、RMB:800、YES:500 合計8,500円/一人当たり)の満額達成を今年も続けたい。  
8,500円の内、5,500円分はクラブ会費に内包。  
クラブ会計から残り3,000円(BFとCS)の献金を要請する。ご協力を。

### 4. YMCAより

- 4-1. ・ピンクシャツデー2021：2月15日～24日をピンクシャツウィークと定め、YMCA内外で活動を開始した。集会等は行わないが、「いじめの傍観者にならない」意識を高め、ご自分の周りの人(ご家族・ご友人など)と「コロナの脅威の中、懸命に働いておられる医療・介護・保育従事者が謂れのない誹謗中傷を受けている現実」などについて考える時を持って欲しい。
- ・日本YMCA大会：2月23日(祝)オンライン開催。開催案内及びエントリーについては2月2日メンバー各位に配信済み。奮ってご参加を!

### 5. その他

- 5-1. ・2月例会卓話講師の加藤氏より、対面例会であれば手渡すことができた「いのちの電話」のPR資料を名古屋クラブメンバーに送付したい旨の要請が有り、協議の結果、YMCAとの関りも古くから有る事、名古屋クラブメンバーの幾人かも既に会員であることを確認。世に必要とされる団体として個人ベースでの協力を賛同し、要請を受入れる事を決定した。
- 5-2. ・昨年12月を以て退会された深谷朗子特別メネットより、全納してある会費(1年分受領済み)について、返却不要の申し出が有った。寄付として有難く受領し、今後その用途を検討する事とした。
- 5-3. ・次期会長・主査研修会：3月6日(土)単日開催で、リモート併用で実施する。出席義務者は、次期の渡辺部長、深谷国際・交流事業主任、平野会長(国際・交流主査兼務)。オブザーバとして次期の戸田会計も出席する。(深谷さん以外はリモート出席)
- 5-4. ・西日本区クラブより「年会費補填によるクラブ活性化資金交付申請【第二次】」の案内が有った。例会欠席者にも確認し、最終決定する。
- 5-5. ・今期の第3回中部評議会：2月27日(土)リモート形式で行われる。出席義務者は、平野現会長、河部EMC主査、渡辺次期部長。陪席者として次期中部キャビネットの谷川メン、戸田メン、川本メンを要請した。(川本龍資)



# Menettes of Nagoya Y's Men's Club

## 今月の聖句

人『人はパンだけで生きるものではない。神の口から出る一つ一つの言葉で生きる』

(マタイによる福音書 4 章 4 節)

西村 清

聖書の中で「パン」に関わる言葉は沢山出て来ます。そしてその中で、代表的な一つが今月の聖句です。この言葉は旧約聖書の申命記 8 章 3 節にも出て来ます。しかもこの言葉はクリスチャンでなくても、多くの人知っている言葉でもあります。一つの冗談ですが、この言葉を聞いたある中学生が、「そうです。パンだけでなく、『おかず』も必要です」と応えたという話もあります。

「パン」は「お金や物」を意味する言葉です。わたしたちはこれがなければ生きていけないのですが、そして多くの人は必死にそれを求めて生きているのですが、ある時ふと立ち止まって考えると、自分は何のために生きているのだろうかと思うことがあるのではないのでしょうか。

飽食の時代と言われ、パンがあふれていても、愛情に飢えかわいている人も少なくありません。私たちの生活には豊

かな愛情や心の交流が必要なのです。愛や心の交流はまず互いにことばを掛け合うことから始まります。出来るだけ周囲の多くの人々に暖かいことばをかけたいたい願うのです。YMCA も、「みつかる、つながる、よくなっていく」ということばを一つの目安にして活動を展開しています。しかしここ一年、そしてまだどれほど続くかわかりませんが、新型コロナウイルスのために、人との交わりを避け、一緒に協力して行動することが否定され、病院や老人ホーム等、いろいろな施設でも、ことばかけで、励まそうとすることもできない現実があります。コロナ感染して亡くなる方も身内の者に看取られることなく、淋しく死んでいかれる姿は悲しい限りです。人間的な暖かさの中で召されることをどんな渴望されていたことでしょうか。

パンだけではなく、「神の口から出る一つ一つのことば」、つまり物的なものだけではなく、豊かな愛情や心のつながりの中で生きていくことの幸いを感じさせるものです。



### YMCA ニュース

春プログラムや新年度プログラムの準備が始まっています。名古屋 YMCA にとってまた新たな 1 年が始まります。

### YMCA 3月の予定

3月20日(祝) リーダー感謝会

### BIF 切手

1月

深谷 聡君 1060pt

久保田啓君 870pt

2月

深谷 聡君 144pt

塩田 保君 32pt

会計より  
会費納入  
のお願い

会費は月額 7,000 円、年額 84,000 円です。特別メネット会員は年額 24,000 円です)できるだけ 6 ヶ月分 42,000 円を 7 月と 1 月に納入して下さるよう、お願いします。(3 ヶ月分ずつ納入される方は 7 月、10 月、1 月、4 月に納入して下さい)

ゆうちょ銀行 記号 12120 番号 82306781 なまえ ナゴヤワイズメンズクラブ